

社会科

はじめに

社会科は「人」に焦点を当てた教科です。

- ① 過去の人々が何を考え、どのような生活をしていたのか。(歴史)
 - ② 気候や自然条件(石油がとれる／アメリカに近い など)によって、人々の生活にどのような影響があるのか。(地理)
 - ③ 現代を生きる我々は、どのような問題を抱え、どのような対策がされているのか。(公民)
- これらを読み解き「人」への理解が深まると、日常が面白くなってきます。

よりよい学習のために

I. 教科書を読み、ワークを繰り返す(全員共通)

教科書は必要な学習内容を効率的にまとめています。ですので、しっかりと読み込めれば効率よく知識を得ることができます。ネットよりも早いです。

教科書から得た知識をワークで確認しましょう。「アウトプット」です。これを繰り返すことで、習得した知識が深まります。必要であれば5回、6回と繰り返しましょう。

自学ノートに答えのみ書き、○をつける。これを地道に繰り返すことをおすすめします。



II. 動画を観る

NHKの動画資料は一見の価値があります。ぜひご覧ください。とても分かりやすいです。他にyou tubeも使い方次第です。しかし、不正確な情報もたくさんありますので、ご注意ください。



III. 論文を読んでみる(上級者)

大学の先生が様々な分野で論文を書いています。教科書とは一味ちがう、「濃い」内容です。読みごたえがあります。とても難解です。しかし、知的な充実感を多分に受け取ることができます。グーグルなどで検索するとたくさん出てきます。ぜひ、検索してみてください。